

阿武隈川上流渇水情報連絡会幹事会の開催について

阿武隈川水系においては、7月中旬以降から降雨量が少なく、阿武隈川流域河川の流量も減少してきております。今後の気象状況によっては、利水者への影響が懸念されることから、下記のとおり渇水情報連絡会幹事会を開催し、国、県、阿武隈川流域の市町村、東北電力(株)等の水利使用関係の機関相互の情報交換を行い、河川状況の監視を強めるとともに、合理的な水利用等を図って参ります。

- 開催日時 平成24年 8月 9日(木) 午後2時から
開催場所 福島河川国道事務所 3階 大会議室
福島市黒岩字榎平36番地

- 阿武隈川上流渇水情報連絡会幹事会について

1) 目的

河川管理者、各利水者の関係機関が渇水時において、水利使用の状況等について情報交換を行い、円滑な水利用及び河川環境の保全を図ることを目的としています。

2) 構成(連絡会幹事会の構成機関数:27)

- 河川管理者

国土交通省(福島河川国道事務所、三春ダム管理所、摺上川ダム管理所)、福島県

- 利水関係機関等

東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所、福島地方气象台、福島県、関係市町村、水道事業者、東北電力株式会社福島支店 ほか

3) 議題

- ①阿武隈川の状況について
- ②多目的ダム(三春、摺上川、堀川ダム)の状況について
- ③農業用ダム(岳、千五沢、西郷ダムほか)の状況について
- ④気象概要と予報について
- ⑤質疑応答

※記者発表先：福島県政記者クラブ、福島市政記者会

〈問い合わせ先〉

福島市黒岩字榎平36 Tel 024-546-4331

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

河川管理課長 宍戸 善博 (内線331)

占用調整指導官 嶺岸由紀彦 (内線303)

参考資料

阿武隈川の状況（8月7日 午前9時現在）

観測所名	たてやま 館矢間観測所（宮城県伊具郡丸森町）
・5カ年平均濁水流量※1	55.58m ³ /s
・基準流量※2（正常流量※3）	40.00m ³ /s
・現在の流量	50.67m ³ /s

状況説明

たてやま
館矢間観測所においては、5カ年平均濁水流量を下回る状況が続いており、直近の週間天気予報等をも、濁水状況を改善するほどの降雨が予想されていないことから、今後とも濁水傾向が継続すると想定される。

また、阿武隈川流域にある他の観測所においても同様の傾向である。

- ※1. 「5カ年平均濁水流量」とは、1年（毎年1月1日から12月31日）のうち355日間確実に流れている水量で、言い換えると流量の少ない順に11番目（閏年の場合は12番目）の流量の直近5カ年平均値です。
- ※2. 「基準流量」とは、濁水対策支部設置の基準となる流量で、福島河川国道事務所管内にある3箇所の基準観測地点（阿久津、福島、たてやま館矢間）では「正常流量」を基準としている。
- ※3. 「正常流量（流水の正常な機能を維持するために必要な流量）」とは、魚類の生息状況、河川の環境、水質等を総合的に判断し、河川の維持に必要な流量です。

館矢間地点流量グラフ(H24/7/1～)

